

第62回 受信障害防止に関する功労表彰

受信環境クリーン中央協議会は令和2年2月19日に表彰審査委員会を開催し、受信環境クリーン協議会から推薦があった個人2件及び団体1件について審議し、令和2年4月14日に表彰した。

被表彰者の概要は、次のとおり。

【個人】

(敬称略)

表彰の種別	被表彰者名	実績の概要	推薦委員
表彰状表彰状 (永年の努力・功績)	おおもり まさあき 大森 正章 (株式会社大電 工代表取締役)	昭和45年9月にテレビ共聴工事会社を創業後、昭和49年2月に(株)大電工を設立し、代表取締役役に就任し以来、主に住宅公団・公社・民間の集合住宅内のテレビ共同聴視設備を手懸け、昭和47年度頃より建造物による電波障害工事に携わり、その後は大規模電波障害改善に取り組み、近年ではFTTH方式による電波障害改善また、地上デジタル・BS/CS4K・8K放送及びケーブルテレビ関係の対応を継続して、永年にわたりテレビ受信改善に貢献した。	一般社団法人日本CATV技術協会
感謝状感謝状 (永年の努力・功績)	てらかど くにはこ 寺門 邦彦 (東北テレビ工事 株式会社取締役 会長)	昭和45年にテレビ関係の工事業者として創業し、宮城県内のケーブルテレビの施工、受信障害の原因調査及び受信障害対策を実施し昭和50年頃からテレビ難視の解消要望や受信不良に関する相談など対し、共同受信施設の設置や受信指導などを丁寧実施した。また、東日本大震災の際は津波被害を受けた設備や令和元年の台風19号により被災した共同受信施設等の速やかな復旧に献身的に努めるなど受信環境の維持に大きく貢献した	東北受信環境クリーン協議会

【団体】

(敬称略)

表彰の種別	被表彰者名	実績の概要	推薦委員
感謝状感謝状 (図案コンクールへの協力)	くまもとだいがく 熊本大学 きょういくがくぶふぞく 教育学部附属 ちゅうがっこう 中学校	受信環境クリーン図案コンクールへ積極的に取り組み、過去5年間においては、合計733作品の応募があった。また、1998年度に九州受信環境クリーン協議会から感謝状、2001年に受信環境クリーン中央協議会から感謝状を受賞するなど永年にわたり優秀な作品を多数応募され、受信障害防止に関する周知・啓発に大きく貢献した。	九州受信環境クリーン協議会

例年：表彰式は委員会の開催にあわせて行っているが、本年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、表彰式を取りやめることとした。